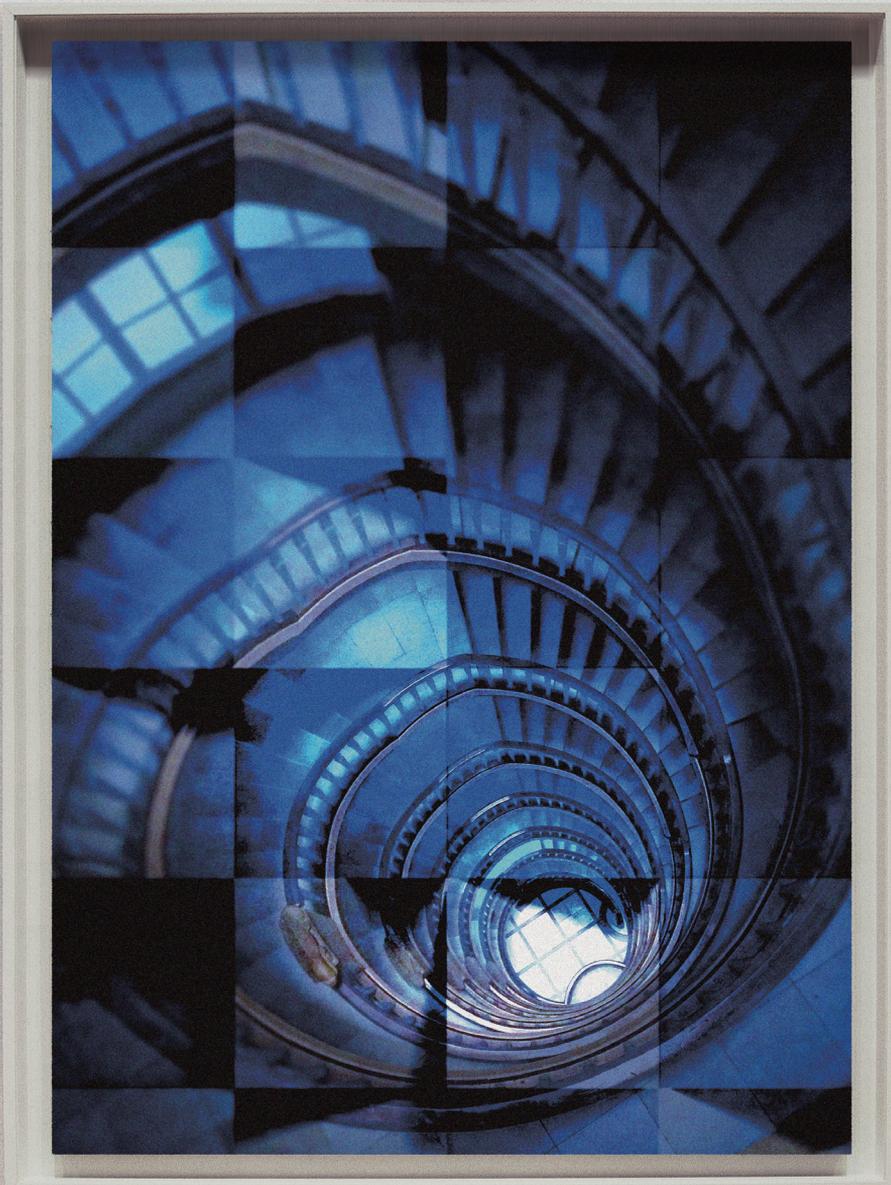


大阪大学総合学術博物館

大学博物館を活用する文化芸術ファシリテーター育成プログラム

# 記憶の劇場II 展覧会



記憶の劇場 II

2018. 2. 27 火 → 3. 16 金

【開館時間】 10:30~17:00 (入館は16:30まで) 【休館日】 日曜日 入場無料

大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

阪急電鉄 宝塚線 石橋駅 (徒歩10分)

主催：大阪大学総合学術博物館  
共催：大阪大学文学研究科  
連携：あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール／大阪新美術館建設準備室／公益財団法人吹田市文化振興事業団（吹田メイシアター）  
豊中市都市活力部文化芸術課／能勢浄るリンアター／兵庫県立尼崎青少年創造劇場（ピッコロシアター）／公益財団法人益富地学会館  
助成：平成 29 年度文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」  
協力：大阪大学 21 世紀懐徳堂  
<https://kiogeki.org/>



# 大阪大学総合学術博物館「記憶の劇場 II」 社会と大学との協奏を生かしたリサーチ型ミュージアムの探求

本展覧会は、大阪大学総合学術博物館が主催し、近隣の劇場・音楽堂・美術館等とも共同して開催してきた、文化芸術ファシリテーター育成プログラム「記憶の劇場 II」の成果を公開するものです。

本プログラムは、博物館が収集・保存してきた博物館資料、いわゆる「ミュージアム・ピース」を様々な観点から検討することで現代社会に「生きたアート」として蘇らせようとする試みです。同時に大学博物館としての強みを生かし、大学の持つ文理融合の、あるいは基礎研究の力と連動させた「リサーチ型ミュージアム」のあり方をさらに探求したいという期待も込められています。

このプログラムを受講されたのは、文化芸術に関心のある社会人を中心とした方々で、プログラムとして企画した6つの活動をそれぞれ選択し受講してきました。本展覧会は、そのような活動を行ってきた本プログラムを紹介するとともに、プログラムに参加された受講生のこの1年間の成果を発表する場として開催いたします。

関連イベント

「展覧会『記憶の劇場II』  
クロージング・シンポジウム」

2018年3月10日(土)14:00~  
会場:大阪大学21世紀懐徳堂スタジオ  
(大阪大学会館1階)

※入場無料・要事前申し込み  
<https://kiogeki.org/contact>  
よりお申し込みください

## 1 「記憶の劇場 II」 オープニング講座／セミナー「大阪の記憶と未来」・博物館オリエンテーション／クロージング・エキジビション

オープニングでは、国内外の公共施設やミュージアムの持つ今日的な意義と問題を学び各活動の理念を共有しました。また、セミナーによって大阪の文化芸術に関する知見を得、オリエンテーションでは博物館展示の基礎を経験しました。これらに加え、それぞれの実践的な活動を経験した受講生による、総合的な芸術ファシリテーターとしての活動成果発表の場として、展覧会とクロージング・シンポジウムを開催します。

## 2 地域文化の研究による発信・顕彰とメディアリテラシー

(担当:橋爪節也)

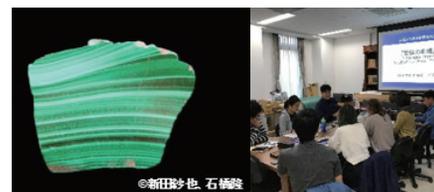
参加者が歴史や芸術の視点から、モダンな中之島や道頓堀の橋、臨海地帯の巨大橋梁を探り、魅力を発信する個性的なペーパー、映像にまとめました。



## 3 自然科学に親しむ・触る・アートする～研究からアートそして発信～

(担当:上田貴洋、伊藤謙)

自然科学の対象の一つである“鉱物”にアートを見いだす活動を通じ、独自の鉱物図鑑制作を目標に自然科学・アート間の相互理解を深めてきました。



## 4 三輪眞弘『新しい時代』の再演

(担当:伊東信宏)

三輪眞弘氏のモノローグ・オペラを、17年ぶりに再演しました。ネットワークの中の自分の方が生身の自分よりも大切だとか切実だ、と思う人はこのオペラを見直してみる必要があります。公演までの過程と、上演自体を記録し、展示します。



## 5 パフォーミング・ミュージアム Vol.2 「くるみ座」を上演する

(担当:永田靖、横田洋)

博物館所蔵のくるみ座関連資料を実際に扱い、研究を進めると同時に、関連上演のファシリテートと展覧会の企画を行いました。



## 6 旅・芸の TELESOPHIA

(担当:山崎達哉)

人形を伴う芸能を題材に、時間的または空間的に遠い(=TELE)知識やわざ(=SOPHIA)がどのように現代に伝わっているかを、上演などを通して考えました。



## 7 ドキュメンテーション / アーカイヴ

(担当:古後奈緒子)

ダンスボックス制作・筒井潤作『滲むライフ』のリサーチ(vol.1)と、維新派「nostalgia」の台本出版プロジェクト(vol.2)に参加した成果。伝えられるものと伝えられないもの間を展示します。



大阪大学総合学術博物館

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-20

Tel.06-6850-6284

<http://www.museum.osaka-u.ac.jp/>

阪急電鉄 宝塚線 石橋駅(徒歩10分)

お問い合わせ: <https://kiogeki.org/contact>

